

生活情報科通信 6



検定に挑戦! 期末考査終了後、検定づくりの生情です。

- 7/4(木) 3年 情報デザイン検定(Web 検定)1級
- 7/5(金) 2年 パソコン検定 3級
- 7/8(月) 2・3年 日本語ワープロ検定
- 7/22(月) 3年 家庭科技術検定調理 2級「お弁当」 60分
- 7/23(火) 2年 家庭科技術検定和裁 2級「じんべい」 3時間
- 3年 家庭科技術検定和裁 1級「浴衣」 4時間
- 7/25(木) 3年 パソコン検定 準2級



家庭科技術検定調理 2級 お弁当



家庭科技術検定 和服 1 級

2024年9月2日発行

浴衣の着付け講習

▶▶▶7月8日(月)



6グループに分かれ、着付け動画制作。
フランスの高校と交流するため説明は英語。協力して仕上げる事ができました。(2年)

古民家アトリエプロジェクト

▶▶▶ 7月13日(土) 播州織うちわ



今回は、播州織のうちわを作りました。毎週来てくださる近所の方もいて、少しずつ参加者が増えてきました。

播州織の布地を張ったうちわに、ヨーヨーキルトをつけて、オリジナルのうちわが完成しました。水で濡らして使ったりして、うちわも趣があっていいなあと思いました。

全国高等学校家庭クラブ指導者養成講座

(国立オリンピック記念センター) ▶▶▶7月25・26日



兵庫県代表として、2年の岡田さん・脇坂さんが参加しました。他府県のクラブ員と交流し、より楽しみながら活動していくための工夫を考えました。



365コットン(摘芯)

▶▶▶7月21日(日)
▶▶▶8月10日(土)



炎天下での作業は、大変でしたが、遠く大阪から来られた方ともお話ができて楽しかったです。来月も楽しみです!



防火服の活用(西脇消防署) ▶▶▶ 7月31日(水)

SDGS で防火服の再利用を検討しています。
まず、イベントで使用する、椅子カバーと子ども用の消防服を試作し見ていただきました。
今後特殊な機能を活かしたキャンプ用品等提案していきたいと思っています。



梅吉亭一日シェフ・福祉交流会 ▶▶▶ 8月2日(土)

- ・目の不自由な方と一緒に食事をしました。相手の方には私たちの顔が見えなくても笑顔で話しかけると気持ちが伝わったり、相手の方も笑顔で話してくれることがわかって、笑顔の大切さを実感しました。クイズを担当しましたが、パワーポイントを作る時も台詞を文字化したり、文章も短くしたり、イラストをつけすぎないようにするなど気をつけました。皆さんが楽しんでくださっているのを見て達成感を感じたし、勉強になったという感想も聞けて嬉しかったです。最初は意思疎通が難しいのではないかと不安でしたが、コミュニケーションをとることができて、人と話すのってこんなに楽しいんだということがよく分かった体験でした。
- ・視覚障害のある方といっしょにご飯を食べました。どこに何があるのかを時計の時刻で表したり、食べやすいようにカレーを混ぜたり、器も底の深い方が良いことなどのアドバイスを受けました。



・初めて目や耳の不自由な方と交流する機会でした。私たちの気持ちを受け取ってもらうにはどうすればよいのかを考えながら行動しました。目の見えない方と話をしましたが、普段はうなずいて話を聞きますが、それでは相手がわからないので、「はい。」などいつも声に出して反応するなど細かな気配りが大切だと思いました。



親子ソーイング教室 ▶▶▶ 8月4日(日)

今回リーダーをさせて頂きましたが、想像以上に準備が大変でした。これまで気楽に参加してきましたが、準備物が多くて先輩方の苦労を知ることができました。完璧に準備できたつもりができていなくて、何度も確認することが大切だと思いました。

当日は準備段階から1,2年生が素早く行動してくれてスムーズに準備できました。みんな子どもに適した話し方をしていたり、一緒に楽しんでいて、コミュニケーションをとるのが上手だと思いました。初めて関わる1年生も多かったのですが、分からないことなどたくさん質問して頼ってもらえたことがすごく嬉しかったです。笑顔で帰っていく子どもたちを見て、頑張って準備してよかったなと思いました。

生活情報科オープンハイスクール

▶▶▶ 8月5日(月)



先輩方がとても優しくわかりやすく接してくださってとても楽しかったです。気になっていたことを教えていただきとてもいい経験になりました。(中学生)

福祉給食サービス(上野会館) ▶▶▶ 8月7日(水)

夏の暑い時期に高齢者の方が食べやすいでメニューを考えて作りしました。試作を何度か行いましたが、実際に数をつくるのは大変でしたが、食べてもらえるのが嬉しいです。



古民家アトリエプロジェクト

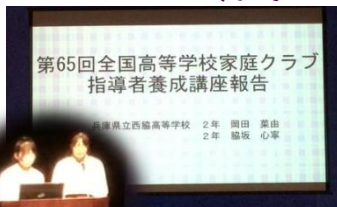
▶▶▶ 8月10日(土)



今回は、エプロンの製作。お盆休みのせいか、10時前から来られ、すぐに満席。材料だけ持って帰られた方やみらいえで待って頂いた方もいて、大盛況でした。次回から、2階の部屋も使用するなど、様々な配慮が必要だと思いました。

兵庫県学校家庭クラブ指導者養成講座

(小野エクラ) ▶▶▶ 8月22日(木)



県内クラブ員約150人が参加し、総会や研究発表大会、午後は交流会、つまみ細工講習会が行われました。

北播磨ビジョンフォーラム(小野エクラ)

最優秀賞受賞 ▶▶▶ 8月23日(金)

今回“古民家アトリエプロジェクト”の活動報告を行いました。大勢の前で発表するのは初めてで緊張しましたが、生活情報科の活動を知ってもらえる機会になってよかったです。小物販売では、以前に名刺入れを買って「使っているよ」と言ってくさる方が数人いらっしやって嬉しかったです。



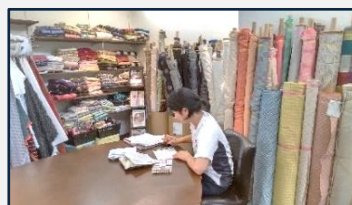
インターンシップ ▶▶▶ 8月6~8日

~17名 16企業施設にお世話になりました。~

・インターンシップで学んだことが2つあります。1つ目はサービスの基本的マナーについてです。服装・身だしなみが整っているのはもちろんのことですが、仕事前に確認し、お客様から見て姿だけですばらしいホテルなのだと感じさせることが大切だと思いました。また、感染症予防のためマスクを着用していますが、目の表情で歓迎の気持ちを伝えられるよう努力しました。そして、一番大切なのは言葉遣いです。社会で違和感なく使われ日常でもよく聞く言葉でも、実際には間違っていたり接客用語としてふさわしくない場合があるので、失礼のないよう正しい敬語を身につけることで、丁寧な印象を与えることができると思いました。2つ目はお客様に対する態度です。100%のおもてなしを120%に“3配り(目配り・気配り・心配り)”をモットーに仕事をされているとお聞きました。常にお客様のこと、ホテル内の設備、まわりの動きなどすべてのことに気を配り、今すべき最善のことを考えて行動する姿に憧れをもちました。ホテルマンの方からするとそれが日常的で当たり前に行えることかもしれませんが、やってみようと思うと何かができていなかったり、集中力が持ちませんでした。当前にこなす姿がとてもかっよかったです。

・3日間あっという間で、とても充実していました。最初はすごく不安で緊張しましたが、園の先生方がとても温かく迎え入れてくださり、このような環境をありがたく感じました。1日目と3日目を比べると子どもへの声掛けが大きく変われたと思います。注意するだけでなく、まず話を聞いてあげることが本当に大切だと思いました。先生方はたくさん話を聞いてあげて注意をされていて素敵でした。3日間の振り返り会で、担任の先生が、「本当に子どもが好きということがにじみでいて、人見知りする子ども自分から話に聞いていて驚きました。」「一人ひとりに合った対応ができていてすごいと思いました。」と言って頂けました。保護者や先生方からのうれしい言葉を自信に、頑張っていきたいです。

・私はインターンシップで、やはり当たり前のことを当たり前にすることの大切さ、挨拶、返事、ありがとうの言葉と笑顔が大切だと感じました。挨拶、笑顔、返事をすると介護士さんからたくさんやることを教えてもらえるし、帰る時も、「明日もお願いね」と笑顔で言っていただけで、緊張していても笑顔を見ると安心してきて緊張が解けました。車いすを移動した後、ドライヤーをした後、配膳した後など“ありがとう”と言われた時は、うれしいと思ったしもっと助けてあげたい何かしてあげたいと思いました。



インターンシップ遠藤織布



インターンシップ(丸萬)

福祉給食サービス(オリナス食べるスタジオ)

▶▶▶ 8月28日(水)

今回は約70食分を作りました。試作や練習はしていましたが、時間もかかり大変でした。でも実際にどのように給食サービスが行われているのかを知ることができ良かったです。

